

## = 研修・講習会 =

### 1. 整備主任者研修

整備主任者 **法令** 研修は、各事業場で選任されている全ての整備主任者が対象

整備主任者 **技術** 研修は、各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）が対象

#### 1-1. 整備主任者（法令）研修

標記研修を、下記により実施致します。標記研修会のご案内は、追って郵送にて各事業場へ通知致しますので、必ず受講されますようお願いします。

研修対象者は、**各事業場で選任されている全ての整備主任者**が対象

- ・ただし、自動車検査員と整備主任者を兼務している者及び自動車検査員の資格を有する整備主任者であって、平成30年度自動車検査員研修を受講した者は、本研修を受講した者として取り扱う。
- ・現に整備主任者として選任されていない者で、自動車検査員教習を受講予定の者。
- ・平成30年度第1回自動車検査員教習修了者で、平成30年度自動車検査員研修を受講していない者。

#### ◇研修会場

- ・（一社）山梨県自動車整備振興会 大講堂
- ・富士吉田市民会館（富士吉田市）

#### ◇研修費用

- ・3,500円（受講料1,900円、資料代1,600円）研修資料については原則1事業場1セット以上の購入となります。なお、複数整備主任者を選任している事業場が受講す場合は、研修資料を交代で活用することも可能とします。ただし、**同時に複数での受講の場合は各自1セットになります**のでご注意下さい。したがって1事業場で別々に受講される場合は、資料を持参すれば、研修費は1,900円となります。
- ・研修資料は、国土交通省及び関東運輸局のホームページから印刷したものを、持参して利用することもできます。

#### ホームページからダウンロード、印刷し持参する場合

##### ① 全国共通教材（国土交通省）

「平成30年度版最近改正された法令・通達集（整備事業編）」

##### ② 地域教材（関東運輸局自動車技術安全部）

「整備主任者業務の手引き」

※関東運輸局ホームページに掲載 → 【整備主任者研修】で検索

**注意：研修資料は①、②両方必要です。**

### 【使用テキスト】

- ・平成30年度版 最近改正された法令・通達集 800円
- ・平成30年度版 整備主任者業務の手引き 800円

### ◇研修証明

研修修了の証明を行いますので、自動車整備技能者手帳を必ず持参して下さい。

### ◇日程表

| 月　　日       | 受付・研修時間 | 該当支部                 |
|------------|---------|----------------------|
| 11月 5日(月)  | 午前の部    | 甲府西・甲府北・峡北           |
|            | 午後の部    | 東八・塩山                |
| ★11月 6日(火) | 午前の部    | 岳麓                   |
| 11月 7日(水)  | 午前の部    | 甲府東・甲府南              |
|            | 午後の部    | 南アルプス南・南アルプス北・市川・その他 |
| 11月12日(月)  | 午前の部    | 韮崎・南巨摩南・南巨摩北・都留      |
|            | 午後の部    | 日下部・大月・上野原           |

★：11月6日(火)は午前中のみの開催で、会場は富士吉田市民会館となりますのでご注意下さい。

◇時間割　【午前の部】受付 9:00～ 9:30 研修 9:30～12:10  
【午後の部】受付 13:00～13:30 研修 13:30～16:10

### 1-2. 整備主任者(技術)研修

標記研修を次のとおり実施致します。該当事業場には事前に通知致しますので、必ず受講されますようお願い致します。

研修対象者は、

各事業場で選任されている整備主任者(1事業場1名以上)

◇研修会場 (一社)山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場

◇担当講師 各ディーラー技術担当者

◇研修内容 学科：新機構・新装置

実習：動力伝達装置の構造・機能及び故障診断

ボデー電装系の構造・機能及び故障診断

◇受講料 6,950円(テキスト代含む)

### 【使用テキスト】

- ・平成30年度版 自動車整備新技術(学科研修用) 1,200円

- ・平成30年度版 自動車整備新技術(実習研修用) 1,300円

◇研修日時 受付 9:00～9:30

研修 9:30～17:00

※日程につきましては、次表を参照して下さい。

| 回数 | 月 日    | 曜日 | 該当支部   | 受講<br>予定<br>者数 | 学科(小型) | 実習(小型) | 学科(大型)  |
|----|--------|----|--------|----------------|--------|--------|---------|
| 1  | 9月6日   | 木  | 岳麓①    | 45             | 日産     | 日産     | 日野      |
| 2  | 9月13日  | 木  | 岳麓②    | 46             | スズキ    | スズキ    | いすゞ     |
|    |        |    | 大月     |                |        |        |         |
| 3  | 9月20日  | 木  | 峡北     | 55             | トヨタ    | トヨタ    | UDトラックス |
|    |        |    | 南アルプス南 |                |        |        |         |
| 4  | 10月11日 | 木  | 南巨摩南   | 31             | ホンダ    | ホンダ    | いすゞ     |
|    |        |    | 塩山     |                |        |        |         |
| 5  | 11月1日  | 木  | 南アルプス北 | 44             | スバル    | スバル    | 三菱ふそう   |
|    |        |    | 南巨摩北   |                |        |        |         |
| 6  | 11月8日  | 木  | 都留     | 39             | 日産     | 日産     | いすゞ     |
|    |        |    | 上野原    |                |        |        |         |
| 7  | 11月15日 | 木  | 韋崎     | 61             | ホンダ    | ホンダ    | UDトラックス |
|    |        |    | 市川     |                |        |        |         |
| 8  | 11月22日 | 木  | 甲府南①   | 49             | トヨタ    | トヨタ    | 日野      |
| 9  | 12月6日  | 木  | 甲府南②   | 49             | 三菱     | 三菱     | 三菱ふそう   |
|    |        |    | 甲府西    |                |        |        |         |
| 10 | 12月20日 | 木  | 二 輪    | 15             | 二輪     | 二輪     |         |
| 11 | 1月10日  | 木  | 甲府東    | 59             | トヨタ    | トヨタ    | 三菱ふそう   |
|    |        |    | 甲府北    |                |        |        |         |
| 12 | 1月17日  | 木  | 東八①    | 51             | ダイハツ   | ダイハツ   | UDトラックス |
| 13 | 2月7日   | 木  | 東八②    | 51             | マツダ    | マツダ    | 日野      |
|    |        |    | 日下部    |                |        |        |         |
| 14 | 2月14日  | 木  | その他    | 8              | トヨタ    | トヨタ    | 三菱ふそう   |

## 第22回山梨県自動車整備技能競技大会監督選手説明会が開催されました

標記大会に参加される監督・選手に競技内容等の説明会が、次により開催されました。

◇日 時 8月28日（火） 18:30～20:30

◇場 所 振興会 大講堂

◇参加者 支部監督・選手50名

《事務局》内藤教育委員長、鈴木教育副委員長

ネットトヨタ山梨株 原トレーナー、ネットトヨタ甲斐株 天野トレーナー、

技術講習所 大久保講師

〈事務局〉石原専務、斎木参与、横内事務局長、山下指導教育部長

組澤教育課長、名取指導課長、塚原指導係長、依田教育係員

### ◇説明事項

- ・大会概要説明及び競技内容について
- ・電子データの貸出し、各講習について
- ・ゼッケン番号の抽選（ゼッケン1番が当日選手宣誓）
- ・質疑応答

### ゼッケン番号抽選結果

| ゼッケン | 支 部 名  | ゼッケン | 支 部 名  | ゼッケン | 支 部 名 |
|------|--------|------|--------|------|-------|
| 1    | 日下部    | 8    | 南巨摩北   | 15   | 市 川   |
| 2    | 塩 山    | 9    | 岳 麓    | 16   | 上野原   |
| 3    | 南巨摩南   | 10   | 南アルプス南 | 17   | 甲府北   |
| 4    | 峡 北    | 11   | 甲府東    | 18   | 都 留   |
| 5    | 甲府西    | 12   | 韋 崎    | 19   | 峡南技専  |
| 6    | 南アルプス北 | 13   | 東 八    |      |       |
| 7    | 甲府南    | 14   | 大 月    |      |       |

大会当日の選手宣誓は日下部支部チームに決まりました。

選手皆様のご検討をお祈りし、会員の皆様には出場選手へのご声援をよろしくお願ひいたします。

### 巻上機（ワインチ）取扱い講習の報告

8月8日（水）標記講習会を振興会研修センターにて28名の受講者にて行いました。

本講習を再確認し、十分注意しながら今後の作業を安全に行って下さい。



## 2. 新機構・新技術講習（エイミング）

先進安全技術自動車のフロントガラス・バンパー等交換時には、搭載されるレーダー及びカメラのエイミングが必要となることから、次により標記講習会を行います。

- ◇ 受付期間 **11月 2日（金）まで**
- ◇ 講習日時 11月 19日（月）13:30～16:00
- ◇ 講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 学科教室、実習場
- ◇ 講習内容 トヨタ プリウスを使い前方レーダー、カメラのエイミング
- ◇ 定 員 **20名**（定員になり次第締切とさせて頂きます）
- ◇ 受 講 料 6,000円（資料代含む）  
「自動ブレーキエイミングマニュアル」公論出版を使用

※申込み用紙は会報P. 19にあります。

## 3. フォローアップ研修会

- ◇ 受付期間 **11月 2日（金）まで**
- ◇ 講習日時 11月 21日（水）9:30～16:00
- ◇ 講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 学科教室、実習場
- ◇ 講習内容 スキャンツール応用研修を既に受講された方を対象とした応用研修です。  
(学科) 応用研修の目標、エンジン電子制御システムの概要、仕組み  
(実習) 各アクティブテスト、データ収集等
- ◇ 持ち物 サーキットテスタ（デジタル）、筆記用具
- ◇ 定 員 **20名**（定員になり次第締切とさせて頂きます）
- ◇ 受 講 料 5,200円（資料代含む）

※申込み用紙は会報P. 19にあります。

## 4. 普通救命講習会

### もしもの時に、知りたい「応急手当」

もしも、あなたの身近な人が、あなたの目の前で急に倒れ、呼吸が停止してしまったらどうします？

もしも、あなたが戸外で倒れている人を発見し、呼吸が止まっていた状態だったらどうします？

救急車を呼んで、そのままなにもせず到着するまで待っていますか？

「命が助かる」、「命が助からない」は、その時の適切な判断と行動で左右されてしまいます。

万が一の時、適切に行動できるよう、この講習会で「救命救急」を体得いたしましょう。

笛吹市消防本部の協力により**救命救急の心肺蘇生法実習**を主体に行う予定です。

- ◇受付期間 **9月 14日（金）まで**
- ◇講習日時 10月 2日（火）9:00～12:00  
※会場集合 8:55までにご着席下さい。
- ◇講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
- ◇担当講師 笛吹市消防本部 担当者

- ◇受講料 無料  
◇定員 40～50名（少數の場合は開催できない場合があります）  
◇申込方法 消防署指定の申請書に記入し、振興会・教育課までお申し込み下さい。  
講習終了後、笛吹市消防本部より「普通救命講習修了証」が交付されます。

※注意※ 本講習は、国家資格である「救急救命士」取得のための講習ではありません。  
応急手当に関する、技能を修得するための講習です。  
概ね3～4年を経過したら「新たな技能習得のため再講習を受けることが望ましい」と言われています。

※申込み用紙は会報P. 20または教育課にあります。

## 5. 低圧電気取扱特別講習会

（ハイブリッド車及び電気自動車に限る）

### 労働安全衛生法第6章 労働者の就業に当たっての措置

安全衛生教育 第59条の趣旨に基づき標記講習を行います。

事業主の皆様へ（低圧電気取扱いに関して）

「整備士に50V以上の電圧が掛かる充電回路を整備させるには労働安全衛生法の特別教育を受けさせることが法令で義務付けられています。

プリウスは最大 約650V、インサイトは最大約100V、i-MiEVは最大約300V、  
フーガ、リーフは最大約400Vの電圧です。

事業者の義務として法令順守で整備士に安全特別教育を積極的に参加させてください。

- ◇受付期間 9月14日（金）まで  
◇講習日時 10月 2日（火）13:00～19:00  
◇講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター  
◇担当講師 技術講習所講師 ディーラートレーナー  
◇講習内容（講習内容をご確認の上、お申込み下さい）  
（学科）① 電気の基礎、電気回路の点検  
② 電気の安全に必要な基礎知識  
③ 関係法令と低圧電気取扱い  
④ ハイブリッド車作業上の心得と注意  
（実習）⑤ ハイブリッド車の整備  
試問（70%以上合格）・解説・修了証授与  
◇持ち物 筆記用具、電卓  
◇定員 30名  
◇受講料 6,500円（テキスト代含む）  
◇申込方法 申込書は、本誌P.19もしくは教育課窓口にあります。

### ご注意

受講希望の方は、同日午前に行なわれる消防署「普通救命講習」を受講して下さい。

既に、消防署「普通救命講習」または、「上級救命講習」を受講済みの方は、申込み時に消防署「救命講習」修了証のコピーを提出して下さい。

講習修了証書を授与し、受講証明もしますので整備士手帳もお持ち下さい。

労働安全衛生法 第6章 労働者の就業に当たっての措置 安全衛生教育法 第59条（条文のまま）

- 事業者は、労働者を雇い入れたときは、当該労働者に対し、労働省令で定めるところのより、その従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならない。
- 前項の規定は、労働者の作業内容を変更したときについて準用する。
  - 事業者は、危険または有害な業務で、労働省令に定めるものに労働者をつかせるときは、労働省令で定めるところにより、当該業務に関する安全又は衛生のための特別の教育を行わなければならない。

## 労働安全衛生規則 第36条 (条文のまま)

第59条の厚生労働省令で定める危険又は有害な業務は、次のとおりとする。

- ・高圧（直流にあっては七百五十ボルトを、交流にあっては六百ボルトを超える、七千ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）若しくは特別高圧（七千ボルトを超える電圧をいう。以下同じ。）の充電電路若しくは当該充電電路の支持物の敷設、点検、修理若しくは操作の業務、**低圧**（**直流にあっては七百五十ボルト以下**、交流にあっては六百ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）**の充電電路**（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。）の敷設若しくは**修理の業務**又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。）のうち**充電部分が露出している開閉器の操作の業務**。

★これらの規則に違反した場合、**労働安全衛生法第12章罰則第119条1項**により**事業者には6月以下の懲役または50万円以下の罰金**が課せられることがあります。

## 第132期技術講習所受講生募集のご案内

### 1. 募集種目

**二級ガソリン・三級ガソリン**

### 2. 募集人員

| 種目     | 募集人員数 |
|--------|-------|
| 二級ガソリン | 40    |
| 三級ガソリン | 40    |

(受講希望人員10人未満の場合は、開講しない場合があります。)

### 3. 受講申込み

①申込期間 **8月20日（月）～9月21日（金）**

②受講申込み方法 受講希望者は受講申請書（教育課窓口にあります）に必要事項を記入のうえ受講料を添えてお申し込み下さい。

受講者の都合により未受講となった場合の受講料の返却はいたしません。

### 4. 受講料

| 種目     |     | 受講料    | 備記                    |
|--------|-----|--------|-----------------------|
| 二級ガソリン | 会員  | 58,600 | 受講料には、テキスト代・資料代を含みます。 |
|        | 会員外 | 84,300 |                       |
| 三級ガソリン | 会員  | 58,600 |                       |
|        | 会員外 | 84,300 |                       |

### 5. 講習日程予定

講習日程表は概ね下記の曜日を計画していますが、現在講師打合せ中につき  
決まりました講習日程表は、受講者へ開講式の日にお渡しします。

|          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| ②二級ガソリン  | 原則 火、金曜日の 20 日間を予定（土曜日 1 日含む）   |
| ③三級ガソリン  | 原則 火、金曜日の 20 日間を予定              |
| ④講習時間    | 9：10～15：50（1日6時限）               |
| ⑤開講式・全課程 | 平成 30 年 10 月 9 日（火）講習開始初日に行います。 |

・二級か・三級か 修了式（予定） 平成 31 年 3 月 上旬

#### 6. 受講資格（実務経験は講習修了日までとする）

|        |                                                                                     |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 二級ガソリン | 三級の技能検定に合格した者で技能検定合格の日から自動車の整備作業に関して 3 年以上の実務経験を有する者<br>(大学機械科卒 1.5 年、高校機械科卒 2.0 年) |
| 三級ガソリン | 自動車の整備作業に関して、1 年以上の実務経験を有する者<br>(大学機械科卒 0.5 年、高校機械科卒 0.5 年)                         |

#### 7. 受講修了特典として各科目の検定実技試験が免除されます！

#### 8. その他

- ①本講習は検定試験の実技試験免除の講習です。
- ②受講者は、白色作業服を着用していただきます。
- ③デジタルサーキットテスタをご用意下さい（ポケット型は不可）

※自動車整備商工組合販賣課で下記の物を取り扱っています。

|               | 金額（税込）           |
|---------------|------------------|
| ☆白色作業服        | 3,672 円（S～3L まで） |
|               | 3,953 円（4L～BXL）  |
| ☆デジタルサーキットテスタ | 7,200 円          |

#### 平成 30 年度第 1 回自動車検査員教習試問の結果について

標記試問が 7 月 10 日（火）に実施され、その結果は次のとおりでした。

| 申請者数 | 受験者数 | 合格者数 | 合格率（%） |
|------|------|------|--------|
| 35   | 34   | 28   | 82.4   |

## 各種研修・講習申込方法

申込書は、教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の「会員ページ」からもダウンロードできます。必要事項を記入の上、教育課までお申し込み下さい。

## 各種研修・講習受講申込書

### ■ 受講者氏名等

| 受講者氏名    | 生年月日          | 認証番号 | 所属事業場 | 連絡先(TEL)      |
|----------|---------------|------|-------|---------------|
| フリガナ<br> | S・H 年 月 日<br> |      |       | ( )<br>-<br>- |

※ 受講希望の各研修申し込み欄に  レ を記して下さい。

### 2. 新機構・新技術講習(エーミング)

研修日 11月19日(月)

申し込み

### 3. フォローアップ研修会

研修日 11月21日(水)

申し込み

### 5. 低圧電気取扱特別講習会

研修日 10月 2日(火)

申し込み

## 普通・上級救命講習受講申請書

平成 年 月 日

笛吹市消防本部  
消防長 殿申請者  
氏名

印

|                            |                                            |
|----------------------------|--------------------------------------------|
| 該当するところを○で囲んでください。         |                                            |
| 普通救命講習 I・II・III 上級救命講習 再講習 |                                            |
| 区分                         | 受講場所                                       |
|                            | 再講習者記入欄<br>受講年月日 年 月 日 修了証番号 第<br>(受講回数 回) |
| ◎受講後、姓が変更した者は旧姓も記入         | (旧姓)                                       |
| ふりがな<br>氏名                 | 男・女 年 月 日 生                                |
| 住所                         | 電話                                         |
| 勤務先名称                      | 電話                                         |
| ※ 受付欄                      | ※ 経過欄                                      |
|                            |                                            |

(注) 1 ※欄は記入しないでください。

2 再講習者は、修了証を受講日に受付へ提出してください。